

シルバー人材センター



シンボルマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目 1番 1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

7月末現在の会員数473人

(男性315人・女性158人)

安全適正・適正就業強化月間 取り組み状況

強化月間の取組

1. 安全適正就業推進会議の開催
2. 横断幕やのぼり・安全標語の掲揚
3. 県シルバー連合安全大会参加
4. 重篤事故につながる就業の見直し
 - ①危険な作業は受託しない
 - ②熱中症対策による短縮就業

7月は「安全・適正就業強化月間」。当センターは梅雨が長く6月を利用して早めの安全・適正就業会議を職群班・除草グループを中心に開催しました。各就業現場の場面において、具体的な安全対策や意識啓発・熱中症予防対策・基本理念を再確認しました。また、令和6年度の事故発生状況を仲里安全・適正就業委員長より報告が行われました。

7月11日には、浜比嘉理事長・大城副理事長・仲里安全委員長による安全パトロールが山内公園(徳盛グループ)と桃原第2丁目公園(仲井間グループ)で行われた。

7月25日は連合と安全委員会による合同パトロールが諸見里公園(平良グループ)で行われました。連合の我那覇指導員からは、他シルバー人材センターでの熱中症事例を紹介し、「刈払機事故の発生は減少しているが、依然として、転倒、つまづきによる事故が増加していることで足元には十分に気をつけるように」との注意喚起がなされた。各委員からは、「就業当日、体調不良症状がある際には、躊躇しないで休むこと。作業中に異変が生じた場合は遠慮せず作業を離脱する事」の指示が行われた。



強化月間中のパトロールの様子



全国安全スローガン =安全は 無理せず 焦らず 油断せず=

沖縄県シルバー人材センター連合 定時総会



令和7年6月27日(金)沖縄県シルバー人材センター連合の定時総会に理事長・副理事長・事務局長および事務局職員で出席してきました。

総会では、沖縄労働局による来賓祝辞、令和6年度の活動報告や決算報告、令和7年度予算案や事業計画などの議事が進められました。

また、役員研修会では沖縄産業保健総合支援センターのメンタル対策促進員・産業カウンセラーの棚原 佐和子氏による「ライン研修」く部下の不調を見逃さない管理職向けメンタルヘルス研修が行われました。



(公社) 沖縄県シルバー人材センター連合 令和6年度事業報告

我が国は少子高齢の進展が進み、将来にわたって人手不足が懸念されている。

このような状況において退職者の定年の引き上げや、雇用の継続を求めて多様な働き方が推進されており高齢者のより一層の活躍が必要とされている。

シルバー人材センターは、会員が長年培った知識、経験、技能を生かして就業することで生きがいをもって活躍し、人手不足が顕在化している分野や現役世代の活躍を支える子育てや介護分野での担い手としての役割は大きくなっている。

地域においては各地域の独自性をふまえ、ボランティア活動や世代間交流、子育て支援等を通して地域の担い手としての継続した活動を引き続き積極的に行うことで地域のつながりを深める役割を担っている。

このようにシルバー人材センターは今後も人生100年時代を見据え、一層の就業の推進や地域発展に寄与することが必要である。

令和6年度は「第四次中期事業計画」の最終年度として各拠点センターと連携して目標達成に向けて取り組んだ。会員拡大に関しては特に女性会員の拡大に向けた強化を行い、安全就業に関しては「安全は全てに優先する」を基本に強固に取り組んだ。派遣就業に関しては就業の開拓に向けて各センターと情報の共有の事業所へのアプローチに力を入れた取り組みを行った。

フリーランス新法への対応として今後の契約方法の見直しを見据え、各センターへの情報の発信と共有化を図り、発注者への説明を支援した。

沖縄労働局から「高齢者活躍人材確保育成事業」を受託し、中小企業の人手不足解消や現役世代の支援の為、高齢者の入会促進や就業機会の拡大に取り組んだ。

その結果、令和6年度の事業実績は、会員数は前年度の5,601名から5,603名の2名の増となった。請負契約額は約27億4,133万円余で前年度から約9,793万円増加となった。就業人数は401,73名で前年度から566名増となった。派遣事業は、就業延人数が12,904名で前年度より383名となり、実績額は6,716万円余で前年度より448万円余りの増となった。

自治体へ
チラシ 46360部
配布



協力をお願いする浜比嘉理事長



7月4日(金)沖縄市事務委託者連絡会議に出席された37の自治会長へ「会員拡大」チラシの掲示と配布協力の依頼を浜比嘉理事長と事務局職員で行って参りました。
浜比嘉理事長は、毎年の配布協力への御礼並びに高齢化等による会員退会の現状、猛暑による現在の就業方法の取組みを伝えながら、「皆さまの自治体に時間が空いている方でお孫さんのお小遣い代やご自分の生活の足しとして、慣れた地域で我々と一緒に楽しく働きませんか」と入会を呼びかけた。

栗國 謙次さん
おめでとうございます
ます！



栗國さん、柔道日本一

【本報】沖縄市の柔道有名人が、15日の日曜、鹿兒島県で開かれた2025年日本ベテラン柔道大会(第19回マスタースタース柔道大会)70〜74歳60キクラスに初出場し、初優勝を果たしました。シルバー就業と柔道の二刀流の栗國さん本当におめでとうございます。

柔道のベテランズ大会で初優勝した栗國謙次さん(沖縄市)

「80代まで現役で」

ベテランズ大会 初出場優勝 沖縄市で稽古
「80代まで現役で」
「柔道の有名人が、15日の日曜、鹿兒島県で開かれた2025年日本ベテラン柔道大会(第19回マスタースタース柔道大会)70〜74歳60キクラスに初出場し、初優勝を果たしました。シルバー就業と柔道の二刀流の栗國さん本当におめでとうございます。」

2025年(令和7年) 7月12日 土曜日 沖縄タイムス

第4回
理事会

6月実績

第4回理事会が7月22日、シルバーウィークプラザ大会議室で開催された。
議案第1号「正会員の入会」については、2人(男性1人・女性1人)が承認され、その結果7月22日現在の会員数は473人(女性158人・男性315人)となった。
なお、6月の退会者は2人。
議案第2号「事務費規程の一部改正」
議案第3号「財務規程の一部改正」
議案第4号「定款第4号第1号に掲げる事業の契約に関する規程の制定」は原案通り承認された。

令和7年6月の主な実績では、会員数471人で27人の減、就業実人員250人で32人の減、就業延人員2756人で14人の増、配分金14,583,264円で236,604円の増となった。
(対前年同月比)

～募集～

会員皆様からの「ゆんたく」への投稿をお待ちしています。
会員による会員のための広報づくりの一環として、ゆんたく広報へ投稿をお待ちとしてしています。現場写真、随筆などの投稿を宜しくお願い致します。

8月の予定

・26日(火)午前10時
第5回理事会



連合からのお知らせ

☆お問い合わせはシルバー人材連合まで☆

TEL : 098-871-0330

令和7年度 沖縄労働局委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センターで働くための講習

清掃 スタッフ講習



受講者募集 **受講料 無料**

健康で働く意欲のある高齢者の**社会参加**を応援!

講習期間 **令和7年 9月17日(水)~18日(木)**
13:00~16:00 (2日間)

定員 **15名**

対象地域 **沖縄/うるま/北谷/宜野湾
読谷/中城/北中/名護**

参加対象者
●対象地域にお住いで、シルバー人材センターで就業を希望する60歳以上の方
●新たな分野で活躍を希望するシルバー人材センター会員
●対象地域以外で受講希望の方は、お問合せください。
(但し、シルバーセンター設置市町村在住者に限ります)



講習会場: **うるマルシェ**
(うるま市前原183-2)

清掃作業に必要な**知識**や**技術**を習得します。

講習内容

1日目
●開校式・オリエンテーション
●清掃の目的と作業従事者の心構え
●建材・汚れ・洗剤について ●床・カーペット等の清掃方法
●カーペットの汚れ取り(水性・油性)

2日目
●ほうき・モップの種類と作業方法
●トイレ・窓ガラス清掃と作業方法
※修了式 シルバーセンター説明会

※諸事情により、中止もしくは延期になる可能性があります。予めご了承ください。
※本講習は雇用保険受給の認定における求職活動実績の対象にはなりません。

お申込・
お問い合わせは



公益社団法人 **沖縄県シルバー人材センター連合**
〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖1-33-1 (牧港建設 第2ビル2階)
TEL : (098) 871-0330 FAX : (098) 875-0255

